

第36期 決算説明資料

東証1部 証券コード：6171

経営方針

人々の生活環境が豊かになることを使命とし、土・水・大気・構造物調査・測量設計等に関わる適切な情報をスピード・対応力・提案力を持って、顧客に対し積極的なコンサルテーションを行って参ります。



北海道苫小牧 ジオロボティクス研究所（建設中）

目次

1	会社概要	1
2	第36期 決算概要	8
3	当社のビジネスモデル	12
4	今後の成長戦略	15
	参考資料	24

会社概要

会社概要

商号	株式会社土木管理総合試験所 C.E.Management Integrated Laboratory Co.Ltd
市場・証券コード	東京証券取引所第1部・証券コード6171
本社	長野本社：長野県千曲市雨宮2347-3 東京本社：東京都台東区上野5-15-14-5F
事業所	2本社、17支店、4試験センター、海外：ベトナム支社
資本金	12億429万2,860円
従業員数	450人（2020年12月現在）
設立	昭和60年10月
事業内容	試験総合サービス事業：土質・地質調査試験、非破壊調査試験、環境調査試験 地盤補強サービス事業：地盤補強工事その他事業 その他事業：試験機器販売等

事業内容

セグメント項目

試験総合サービス事業

土質・地質調査試験 60%

非破壊調査試験 25%

環境調査試験 15%

地盤補強サービス事業

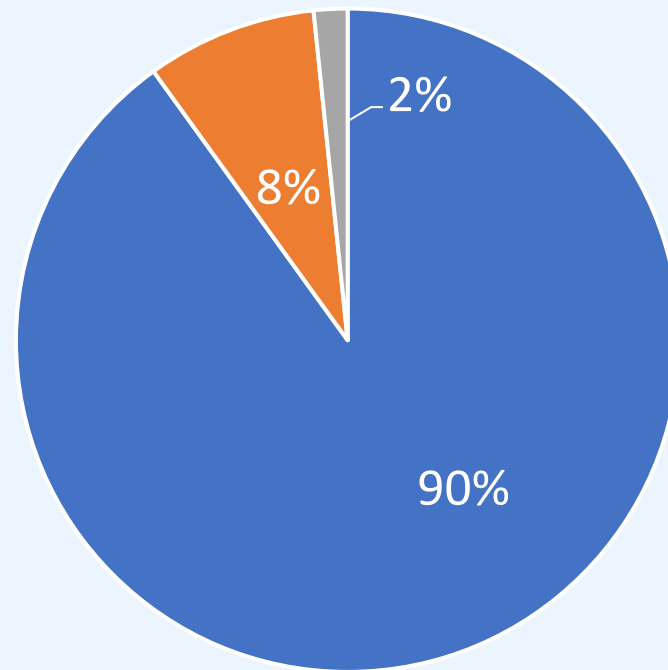
地盤補強工事

その他事業

試験機器販売

売上構成比

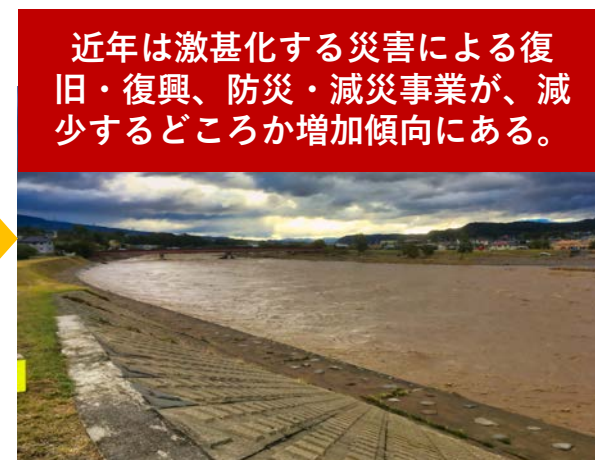
(2020年12月期上期)



- 試験総合サービス事業
- 地盤補強サービス事業
- その他

土質・地質調査試験

✓ 土や地盤の状態を的確に把握するために様々な試験・分析を実施



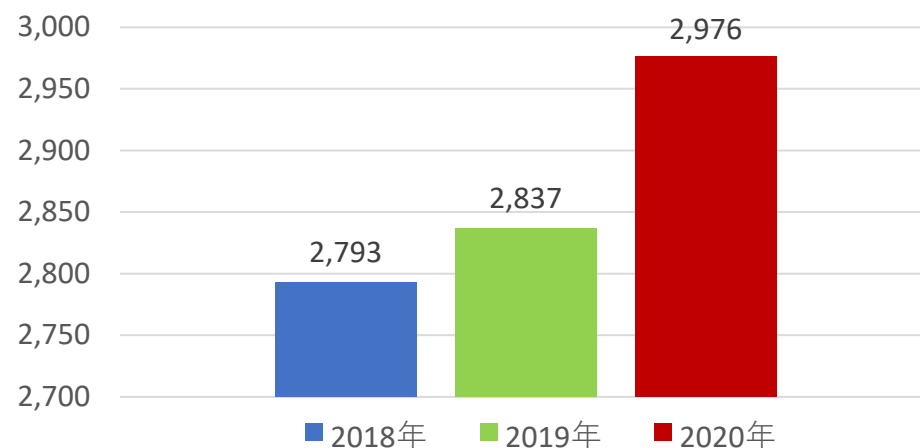
国土強靱化計画の延長

2018年～2020年までの防災・減災国土強靱化計画も新たに**2021年～5カ年の新たな国土強靱化政策が決定**した。

その総事業費は15兆円となっており、市場は減少することなく拡大している。

当社 土質・地質調査試験 売上高

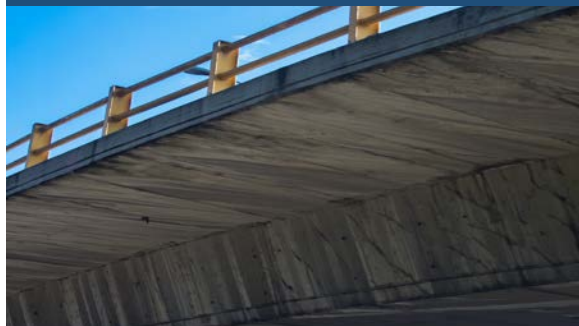
単位：百万円



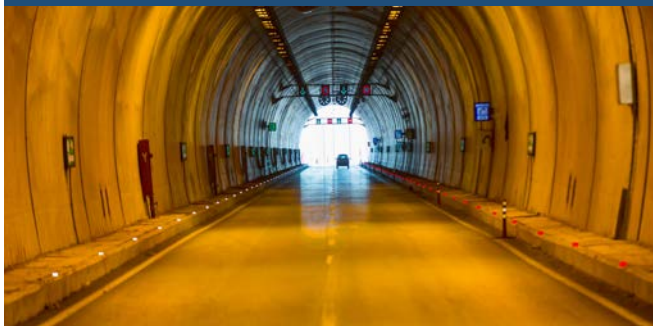
非破壊調査試験

✓ インフラメンテナンスに関わる様々な試験・分析を実施

点検が必要な橋梁 約70万



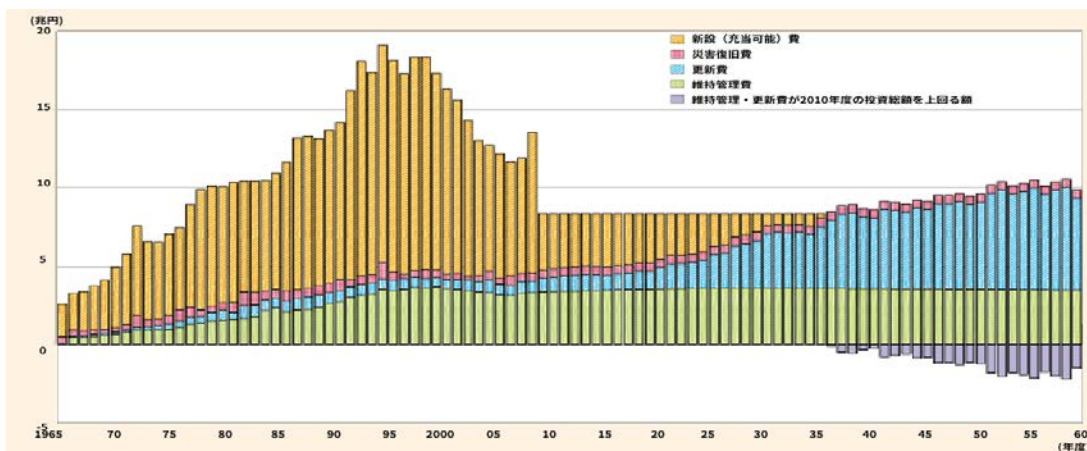
トンネル 約1万



高速道路10,000km 国道66,000km



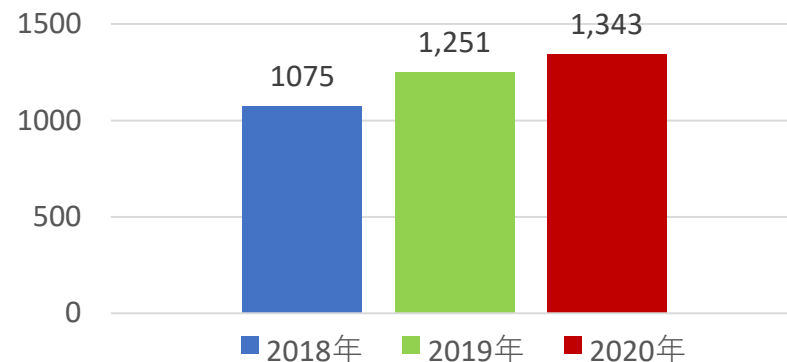
2014年の法改正によって2m以上の橋梁、トンネルは5年に1度の定期点検義務化



出典：国土交通省白書

当社 非破壊試験 売上高

単位：百万円



環境調査試験

✓ 自然環境調査から土壌汚染調査・工事まで、環境に関する様々な案件に対応

自然環境調査



土壌汚染調査・浄化工事



アスベスト建材調査・分析

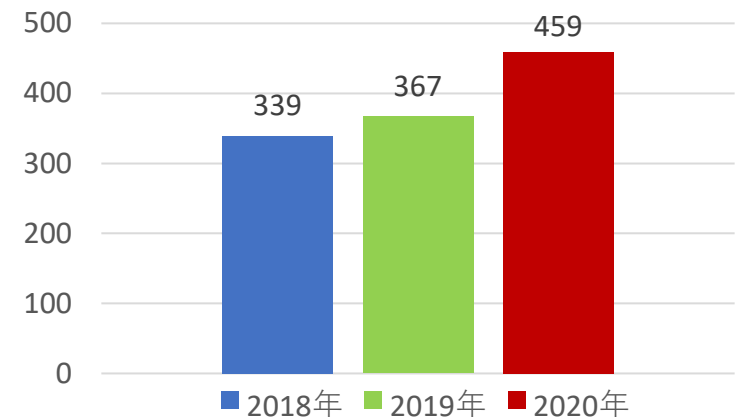


近年の環境保護に起因する、
法整備により当社の試験領域も拡充

- 土壌汚染対策法：2010年4月施行 都道府県でも条例が施行
→ 土壌汚染調査・分析が好況
- 改正大気汚染防止法：2021年4月より段階的に施行
→ アスベスト調査・分析が好況
- PCB特別措置法の改正：2016年8月より 期限までにPCB処理を義務化
→ 調査・分析が増加

当社 環境分析 売上高

単位：百万円



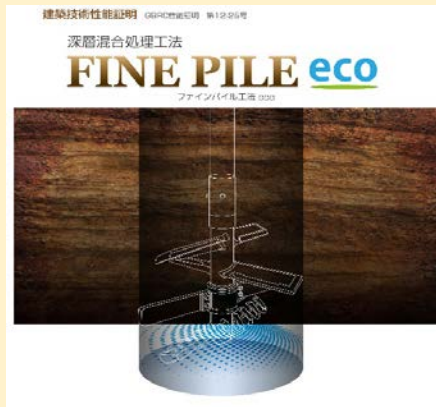
地盤補強工事

✓ 一般住宅から中・大型建造物の地盤調査・補強工事

少子化やコロナウイルスの影響により、一般住宅物件の着工数が減少傾向 → 中・大型物件へシフト



様々な地盤改良工法に対応



第36期 決算概要

第36期 決算概要

単位：百万円

	第35期 12月期	第36期 12月期	前期比(%)
売上高	6066	6207	102.3
営業利益	487	387	79.6
経常利益	525	410	78.2
当期純利益	305	293	95.9

- ・売上高は前期比102.3%となり、基幹業務（土質・地質調査試験、非破壊調査試験、環境調査試験）がそれぞれ伸長したことによるものであります。
- ・利益の減収要因については、販売管理費の増加によるものであり、その要因はM&Aによる支払手数料、のれん償却、人員増強による人件費の増加等によるものであります。

決算概要 セグメント別

単位：百万円

試験総合サービス事業

	第35期 12月期	第36期 12月期	前期比(%)
売上高	5292	5513	104.2
営業利益	1050	1047	99.7

・土質・地質調査試験

災害復旧・復興案件の増加、地質調査の大型案件の受注等が好調で、前期比105.0%となった。

・非破壊調査試験

コンクリート構造物の劣化診断調査、インフラストックの維持管理業務が好調で、前期比117.4%となった。

・環境調査試験

法改正の影響等で、アスベスト建材調査・分析、塗膜含有分析等が好調、土壌汚染調査・工事が前期より減少し、前期比96.0%となった。

・物理探査業務

レーダ探査業務は、高需要なものの大型案件の受注が減少した影響で、前期比74.6%となった。

・セグメント利益については、基幹業務だけであれば、前年比106.8%であったが、売上高同様、物理探査部門の減益が大きく影響し、セグメント全体としてはほぼ前年同等の利益となった。

決算概要 セグメント別

単位：百万円

地盤補強サービス事業

	第35期 12月期	第36期 12月期	前期比(%)
売上高	647	567	87.7
営業利益	60	39	66.0

少子高齢化やコロナウィルスによる一般戸建住宅の着工件数減少が影響に、前期比87.7%となった。

単位：百万円

その他サービス事業

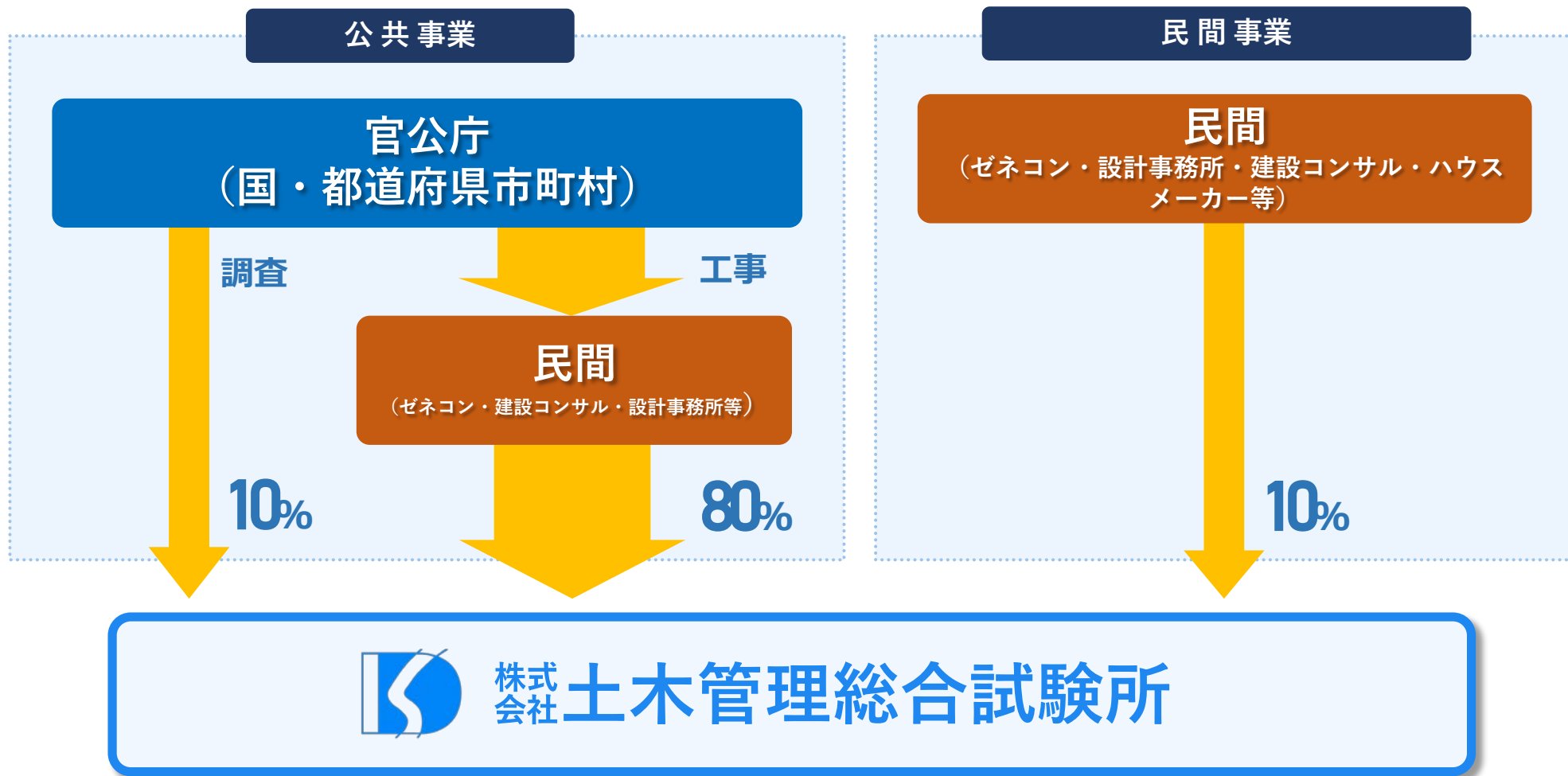
	第35期 12月期	第36期 12月期	前期比(%)
売上高	126	126	100.0
営業利益	△0.6	△2	-

当社試験機器販売及び、グループ会社ISPによる3D点群処理ソフトウェアの販売が前期同等の業績であった。

当社のビジネスモデル

当社のビジネスモデル

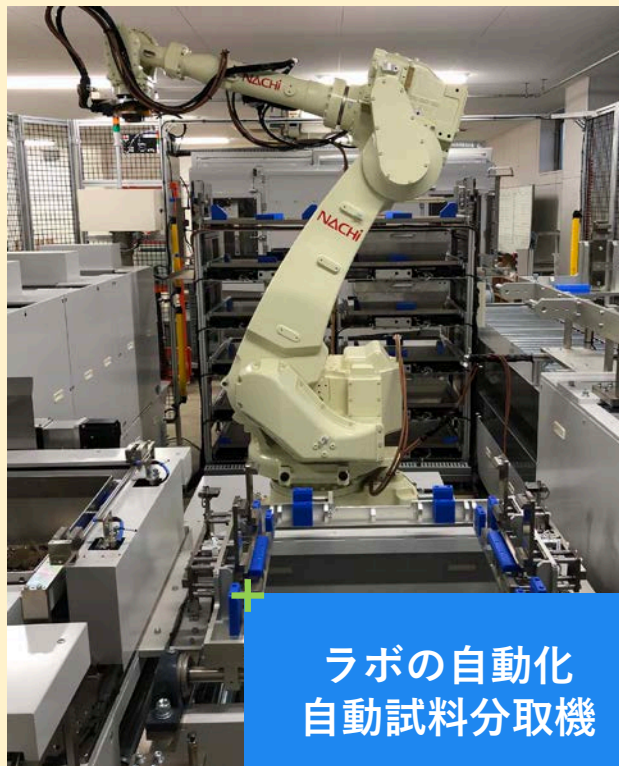
✓ 公・民両輪の受注（官公庁に依存していない、頼らない受注環境）



ラボの取り組み

- ✓ 土質・非破壊・環境に対応する日本最大級の試験センターを
全国3か所（仙台・長野・山口）に設置

作業のオンライン化・効率化・省力化を目指し自動化を推進



ラボの自動化
自動試料分取機



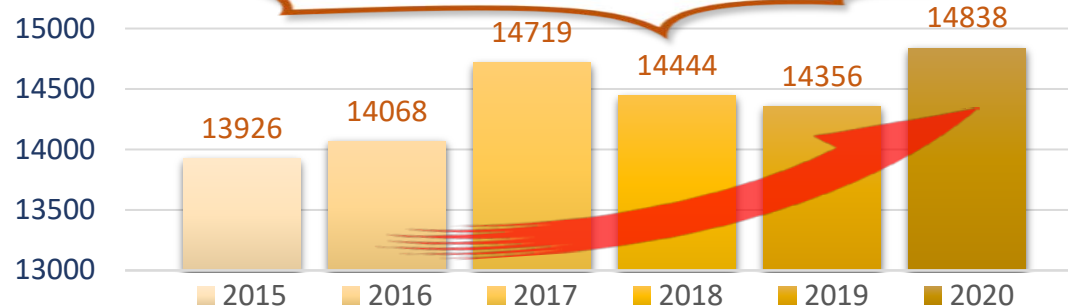
オンライン取引

WEB立会“ラボコネ”



ビッグデータ化

単位：試料



ラボ対応試料数

今後の成長戦略

ソリューション企業へ

✓ 長年培ってきたノウハウで、
顧客に対して課題解決のソリューションを提供します

顧客

課題

ソリューション提供

 株式会社 土木管理総合試験所 が培ってきた知見・技術・ノウハウ、付加価値



基幹業務

+



オンライン



マーケティング



中小企業支援

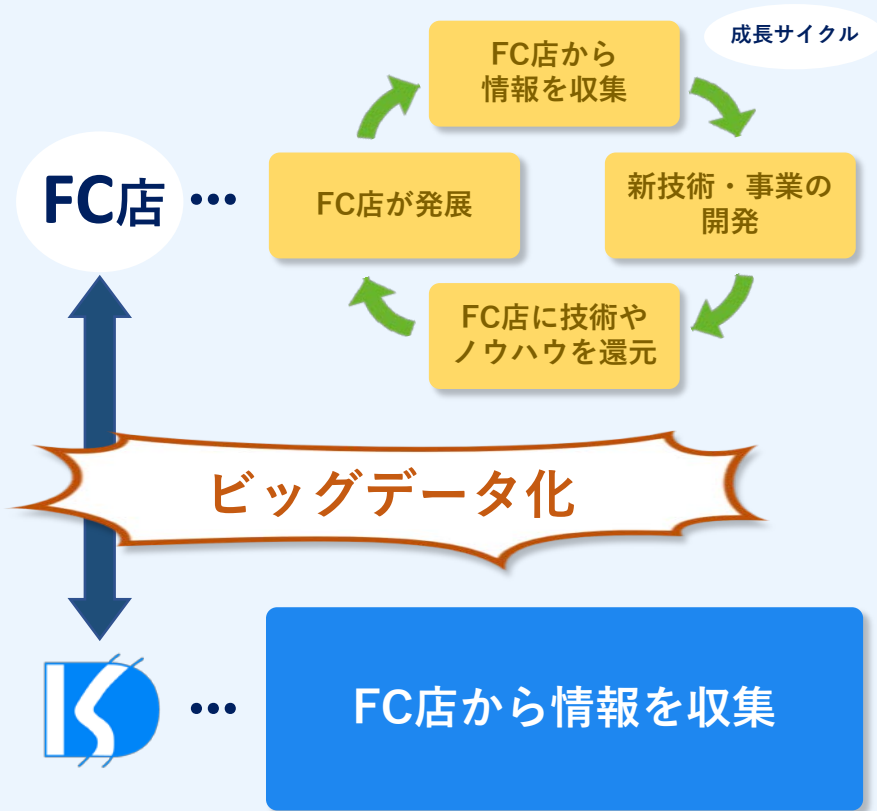


海外事業

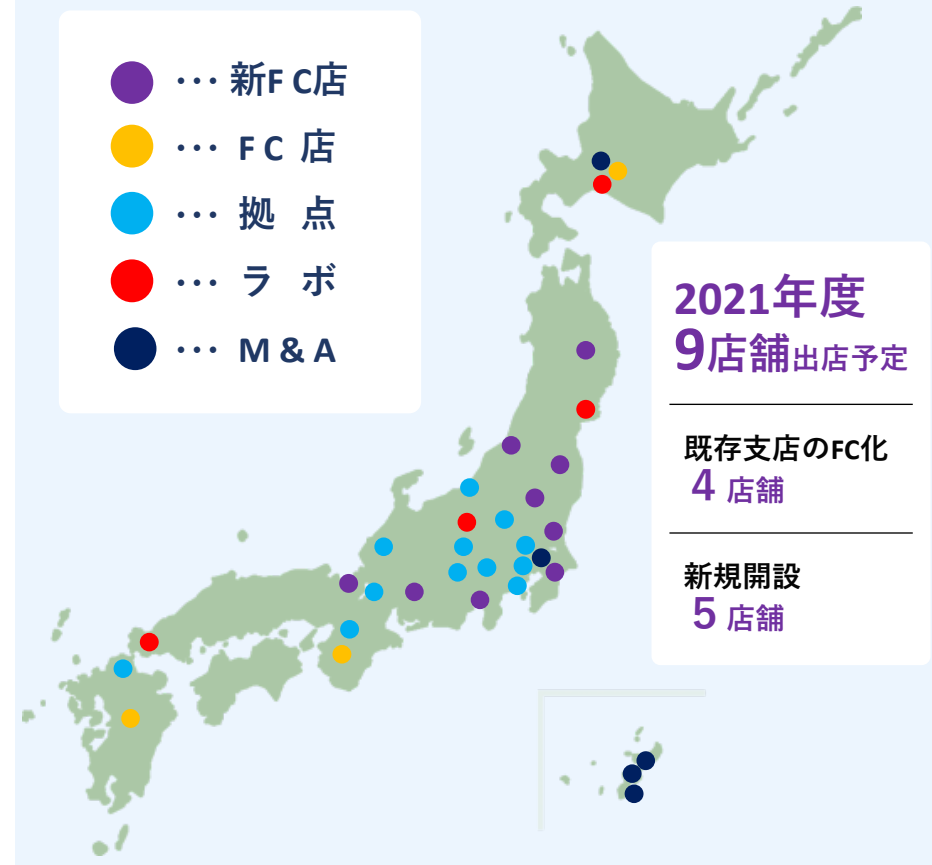
フランチャイズ展開

✓ 業界初のフランチャイズ（FC）展開、空白地域にFC店舗出店を加速

DK-FCの成長サイクル



令和3年には12店舗まで拡大、店舗出店を加速



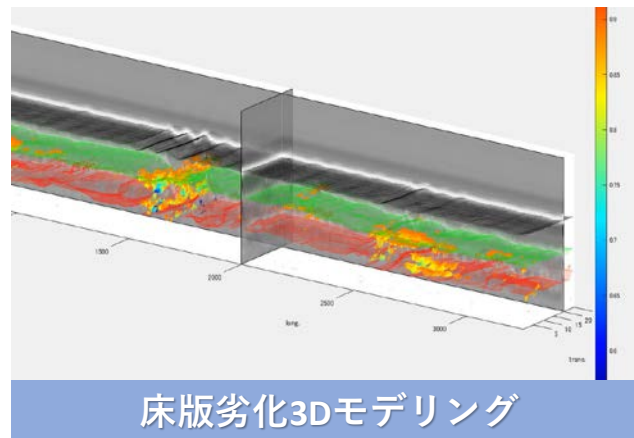
道路維持管理のライフサイクルコストを低減

ロードシステム（高速調査+高速診断）を用いてインフラ調査を効率化

国道・高速道路ビッグデータ化



ロードス技術を用いた床版劣化調査の強化



自治体へ向けたオンライン診断



建設業のマッチングサイト Brid-ci™ (ブリッチ)

“仕事が欲しい” “仕事が出したい” を解決！ 探している企業がすぐに見つかる！



The illustration shows two stylized characters on a bridge. On the left is a man in a suit and glasses, and on the right is a man in a white work uniform and hard hat. The Brid-ci logo is in the top left. Three speech bubbles contain the following Japanese text:

- 来月ポーリング1班空いてませんか？
- 来月なら1班空いてますよ。押さえますか？
- 助かります。よろしくお願いします。

ビジネスマッチングプラットフォーム

< ブリッチに案件を出したら >

業者が見つかる
工程に目途がつく



建設コンサル、ゼネコン

双方にメリット



< ブリッチに案件を出したら >

新規顧客開拓
予定が埋まる



専門企業

北海道苫小牧 7万m²の試験フィールド

自由利用できるラボ 研究・実験・研修施設

第1フィールド（ジオロボティクス研究所）

2021年秋竣工

- ・新工法、新技術の開発・新製品の実証実験
- ・ボーリングオペレーター育成
- ・新技術紹介動画撮影 等々



第2フィールド山間部・傾斜地模擬施設

3D測量実習

- ドローン技術開発・実験・ボーリング技術開発・実験
- UGV走行実験 等々

第1フィールド 研究棟 完成パース



シナジー効果を生み出す為のM&A

M&Aに注力しワンストップサービスの拡充を行い国内シェアを拡張していく

FlowDesigner
3つの特長

- Advanced & Unique** (より先進的に)
 - 特許を取得した最先端技術“逆解析”が熱流体解析ソフトの常識を変える
 - 熱流体解析ソフトがどうあるべきか、何が最も必要であるかをとことん考え、ノンパラメトリック逆解析という新たな解析手法を開発。
 - これからも常識にとらわれない自由な発想力で、唯一無二のソフトウェアを目指していきます。
- User-friendly** (より使いやすく)
 - 細かいパラメータ設定は不要! シンプルかつ直感的な操作性
 - 複雑で細かいパラメータ設定は一切不要。どなたが解析しても、極めて良好な結果が得られるよう細部までチューニングされています。また、モデル作成から結果表示に至るまで、シンプルで直感的な操作性を追求。ユーザー様からの要望も柔軟に取り入れながら常に進化を続けていきます。
- Fast & Robust** (より早く、より安定に)
 - あえて解析対象を絞り込むことで、圧倒的な計算スピードと安定性を実現!
 - FlowDesignerの圧倒的なスピードは、あえて対象を「非圧縮性流体のみ」に限定し、直交系構造格子を選択することでソルバーを極限までチューニング。ただ速いだけでなく、精度も安定性もしっかり確保しているため、思いついたアイデアを何度でもシミュレーションできます。



2021年1月
熱流体ソフトウェア開発・販売
アドバンスドナレッジ研究所
東京

2020年8月
設計・測量
沖縄設計センター
沖縄那覇

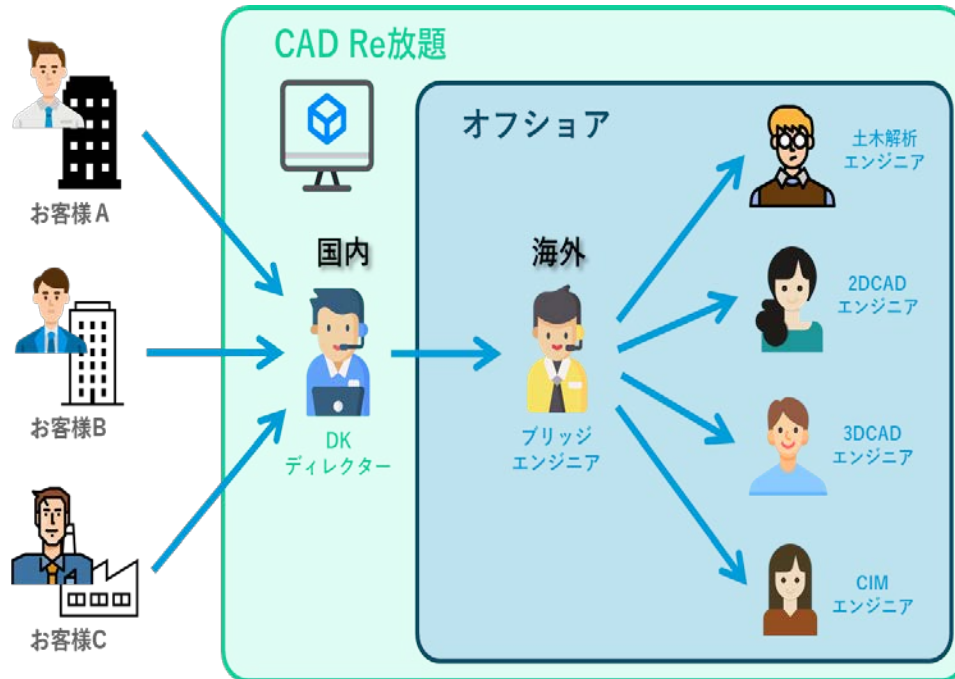
2020年1月
不発弾探査技術
アースプラン/クリエイト
沖縄名護

2018年10月
3D点群処理ソフトウェア
ISP
札幌

海外展開

2020年8月 ベトナム支社設立

オフショアから月額シェアリングサービスへ

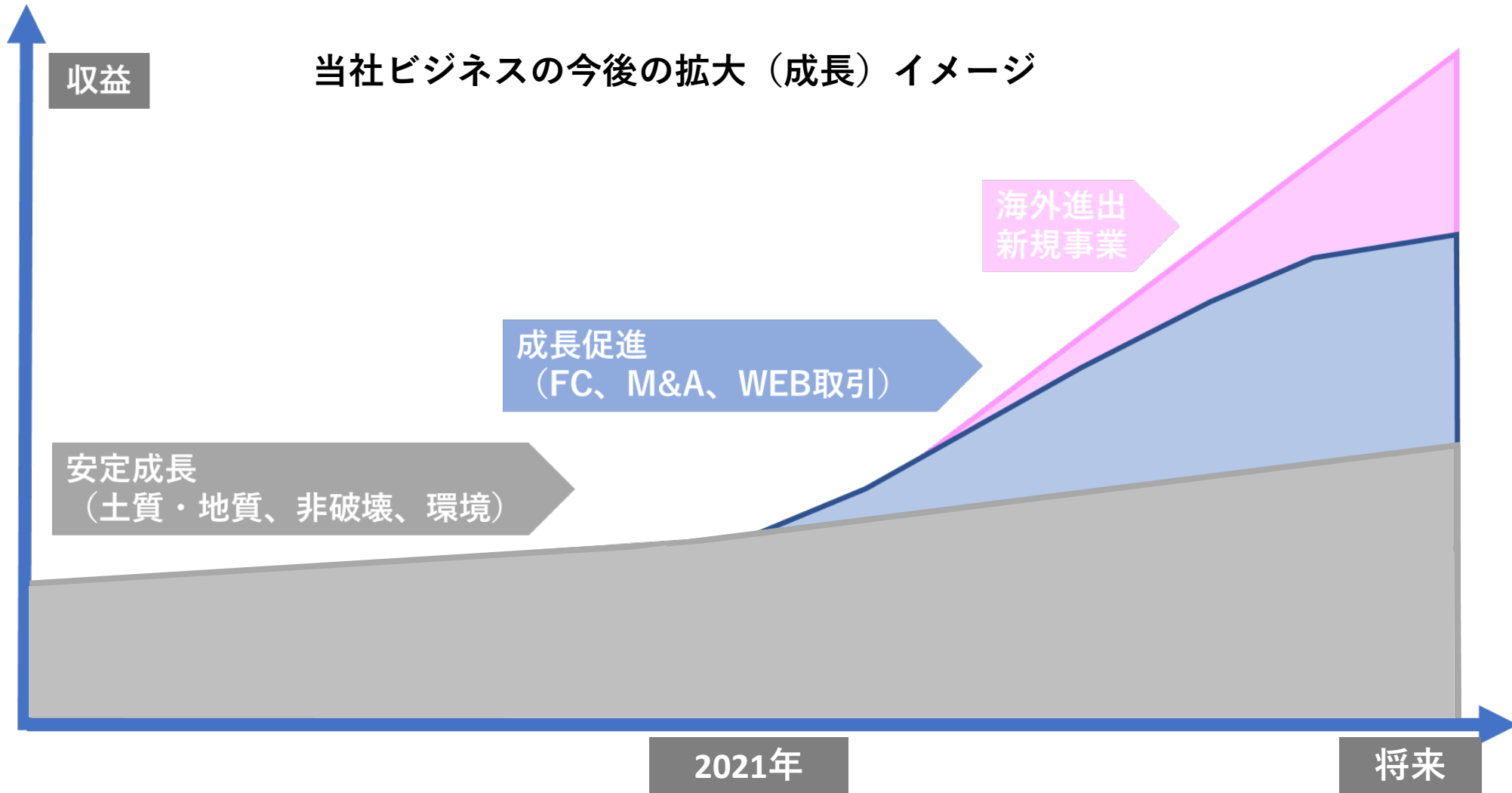


オフショアから海外事業へ展開

ベトナム支社を足掛かりにアジア進出を計画

成長イメージ

基幹業務 + 成長促進業務 + 新規事業でさらに飛躍！



参考資料

連結業績の推移

	第27期	第28期	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期	第36期
	2011	2012	2013	2014	2015	2016	(2017)	2018	2019	2020
売上高	2,696	3,078	3,089	4,053	4,364	4,522	(4,801)	5,663	6,066	6,207
経常利益	145	287	348	296	419	409	(308)	497	525	410
親会社株主に帰属する 当期純利益	81	172	199	151	277	252	(189)	326	306	293
純資産	569	724	911	1,051	2,292	2,466	(2,489)	4,009	4,211	4,400
従業員数	245	266	352	383	388	396	(394)	401	417	450
売上/人(千円)	11,000	11,600	8,800	10,600	11,200	11,400	(12,200)	14,100	14,500	13,795
										(百万円)

※第33期は単体決算の為、参考数値となります

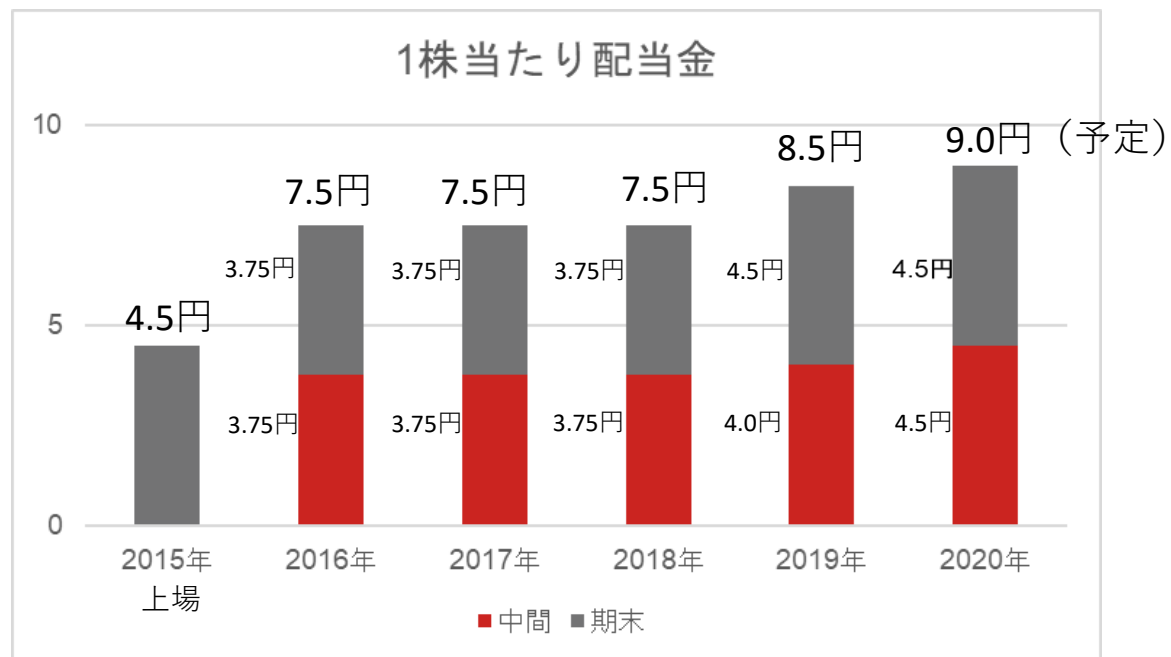
配当について

基本方針 ▶ ①安定的かつ継続的な配当 ②配当性向30%以上を継続

配当金 2020年(予定) 9円/株 (半期 4.5円)

配当性向 44.6%(予想)

還元率 2.57%(株価350円)



※配当額は分割を加味した金額となっております。

株価推移

上場来株価・出来高推移（日足）



当社株価指標

2021年2月15日終値現在

株価	351円	
260日移動平均売買代金	12.95百万円	
時価総額	5,264億円	
PER	22.66倍	
PBR	1.16倍	
配当利回り	2.56%	
昨年来高値	464円	(2020/02/13)
昨年来安値	234円	(2020/03/13)
上場来高値	1,064円	(2017/07/04)
上場来安値	228円	(2016/01/21)
株主数	7,160人	(2020年12月末)
発行済株式数	14,997,695株	(2020年12月末)
自己株数	412,200株	(2.75%)

【ご注意事項】

本資料に記述されている当社の業績予想、将来予測などは、当社が作成時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後の国内及び海外の経済情勢、内外の状況変化や様々な外部要因・内部要因の変化により、実際の業績、成果はこれら見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社土木管理総合試験所 企画課
TEL：03-5846-8385 / FAX：03-5846-8386
〒110-0005 東京都台東区上野5-15-14-5F